

2010年度 第20回の整数論セミナー

日時：2010年12月3日(金)

講演者：Florian Sprung (Brown University)

タイトル：任意の supersingular な素数における保形型式の p 進 L 関数

アブストラクト：

重さ 2 の保形型式と良い素数 p を固定する．

p 番目のフーリエ係数 a_p が p の倍数であるとき（つまり p が supersingular であるとき）， p 進 L 関数が二個存在するが，これらからもっといい性質を持つ p 進 L 関数を二通り作る方法を見つけたので紹介します．

この方法は Pollack の $a_p = 0$ の方法の一般化にもなるのでタイトルに “任意” という言葉が入ってます．

円分体の BSD 予想と関連する p 進 L 関数を用いた計算について説明します．